

令和4年度 子ども大学しき


1 実施体制

子ども大学しき	学長	志村 二三夫（十文字学園女子大学学長）
	副学長	柚木 博（志木市教育委員会教育長）
子ども大学しき実行委員会	実行委員長	木下 武久（NPO 法人アンサーズネット）
	実行委員 （関係団体）	NPO 法人アンサーズネット、十文字学園女子大学、志木市教育委員会

2 事業内容

開催期間	令和5年2月4日（土）（1日間）			
参加者数等	定員	30名程度	応募者数	36名
	参加者数	4年 15名	修了者数	4年 15名
		5年 8名		5年 8名
		6年 7名		6年 7名

3 実施内容

1日目	開催日時	2月4日（土） 13:30～15:30	写真 
	会場	十文字学園女子大学9202教室	
	講義名	プログラミング初心者大集合！ はじめてのプログラミング教室	
はてな学	講師	十文字学園女子大学 社会情報デザイン学科 教授 安達 一寿（あだちかずひさ）氏	プログラミングの講義を受ける 学生とスタッフ

4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

- ・ 例年、3日間開催をしているが、昨年度に引き続き、1日のみの開催とした。
- ・ 換気のため、講義中は出入口と窓をすべて開けていた。
- ・ 受付時、検温・消毒・マスクの着用をし、出欠簿の作成、個々の名札を配り、学生の席を把握した。
- ・ ウェットティッシュを個別に配布し、講義中もパソコン等の消毒をおこなえるようにした。
- ・ 今回、定員を30名程度と設定し、大幅に超えた場合抽選をすると周知したが、会場と申込者数を考慮し、抽選を行わなかった。結果、6名がキャンセル、30名が参加となった。
- ・ 入学式と修了式は中止。
- ・ 例年集合写真を撮影しているが、学生作成のウェルカムボードを用意し、個別で撮影をした。
- ・ 保護者の見学はご遠慮いただいた。

<p>参加した子供の声（感想）</p>	<p>参加者30名のアンケート結果</p> <p>満足度</p> <p>27名（90%）がとても満足、3名（10%）がすこし満足、0名（0%）がつまらなかった、0名（0%）が未回答。</p> <p>「きょうみをもって学習に取り組めた」と回答した方が25名で、印象に残るような講義ができたと考えられる。初めて学習する学生も多く、楽しくできたという感想も多かった。</p> <p>また、サポートの大学生の支援により、最後まで取り組めたという感想もあった。</p> <p>また、「来年やってほしい学習」を伺ったところ、特に多かったのが、「プログラミングの他のプログラム」と回答した方で6名であった。他には、将来の職業や、大学の授業の受け方や、マナーについての学習したいという意見もあった。</p> <p>これらの意見について、来年度の子ども大学の内容を決める際に、活用していきたい。</p>
---------------------	--